

①プロフィール

• Name:

Jumi Lite

(ジュミ・ライト)

• Style:

LITE FEET

(ライトフィート)

• Team:

LiteFeet Nation Japan

(ライトフィート・ネーション・ジャパン)

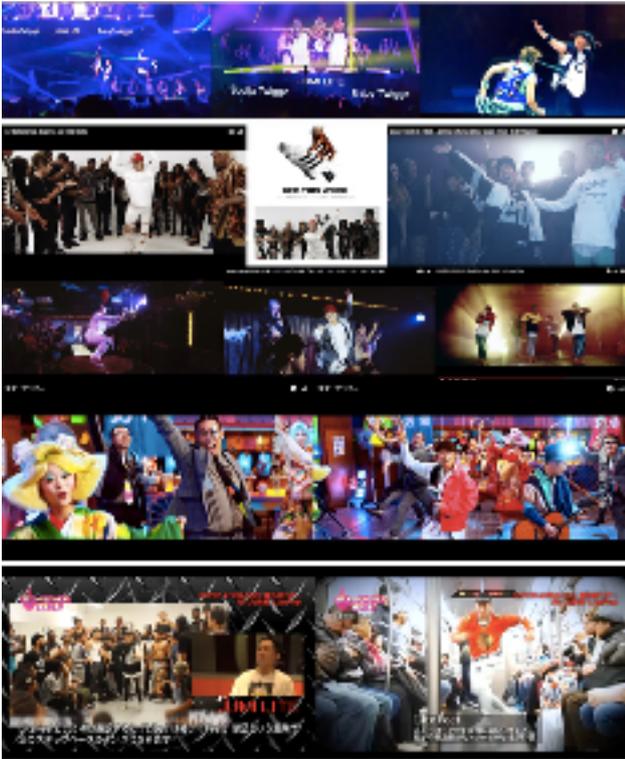


日本に於ける“LiteFeet”ダンスの第一人者であり、
世界でも屈指の実力者として知られる気鋭のLiteFeetダンスアーティスト“JUMI LITE”

その傍ら“#LiteFeetは世界を救うキャンペーン”という社会活動を掲げ、
LiteFeetダンスと笑顔で世界の子も達やハンディのある人たちへ元気を与える活動もしている人物。

個人経歴は、**JANET JACKSON, JOEYBADA\$\$, Lil Mama, RonBrowz, DJ Webstar, Lumidee**, 等、
海外歌手アーティストとのミュージックビデオ出演やコラボをこの数年で実現させている世界的にも注目のダンサー。
アジアでは2018年に韓国K-POPグループ**NCT127 “CHAIN”** 担当(SM entertainment)し、
日本では40万人を動員したLDH所属**GENERATIONS from EXILE TRIBE**の全国ツアー**SPEEDSTER(2016年)**に
ゲストパフォーマー兼、振付師として参加。全38公演をLITEFEETでサポート演出する事に成功。
2017年には世界的HIPHOPアーティスト/ラッパー、**NAS**氏の出版雑誌**MassAppeal**では世界での活躍に注目され
日本人史上初の単独インタビューが掲載された。
同年スターダストレコード所属(日本)グループ**SUPER DRAGON**をLITEFEETでツアー演出、振付、楽曲製作提供を番組
出演を通じトータルプロデュースした人物でもある。
2016年ダンスバトル**ARMS**日本大会ではオールスタイル部門で準優勝も果たし、
2018年現在はiQOSと契約し全国販売されているタバコのパッケージにイメージパーソナリティとしても広告出演中。
現在は日本国内外問わずダンススタジオや学校、そして養護施設などでもワークショップや講演会を行い、
LITE FEETダンスが持つ良さを世界へ発信し続ける人物である。

②アーティスト活動経歴



ライブ/ミュージックビデオ

- NCT 127 CHAIN ミュージックビデオ振付(18' 韓国)
- RonBrowz - Up town series ミュージックビデオ&ドラマ出演 (17 米)
- Jaquae - My Pieces Hittin ミュージックビデオ主演(16 米)
- Lil mama- It takes two 歌詞 出演 (16 米)
- The WEEKEND - I can't feel my face ジャパンプロモーションビデオ出演 Universal music(16 日)
- Janet Jackson - BURNITUP! ジャパンプロモーションビデオ出演 Sony Music International (15 日)
- DJ WEBSTAR feat. YOUNG B - Get This Work 主演(15米) ミュージックビデオ主演
- Joey Badass (ProEra) "Bada\$\$" ワールドツアーNY最終公演パフォーマンス出演(14 米)
- JWP CREW - Atomic ミュージックビデオ出演 (15 ポーランド)
- Jaquae - That's Harr ミュージックビデオ出演(14 米)
- Limidee - ライブダンサー(14 米)
- EXILE - SHOKICHI - Rock City MV メインダンサー出演(16 日)
- GENERATIONS アリーナツアー2016 "SPEEDSTER" 振付兼ゲストパフォーマンス(16 日)
- ゆず- タッタ ミュージック・ビデオ出演(17' 日)

雑誌/紙面/ニュース

- NASの出版雑誌MassAppeal 単独インタビュー (17 米)
- DANCE MOGUL紙 単独インタビュー (15 米)
- NYファッションウィーク2016 オープニングパフォーマンス(Vfiles)をLiteFeetで飾る
同イベントにおけるパフォーマンスがNYtimes, MTV, COMPLEX, UNdrCvr 4紙同時トップ記事に掲載(15 米)
- NY地下鉄パフォーマンスにおける表現と自由-読売新聞YahooNews単独取材/インタビュー(14日 米)
- Banana Magazine - XYZBOYZ特集&インタビュー (16 米)
- 全米ダンスエンターテイメント雑誌Dance Mogul インタビュー掲載(15 米)
- 全米TV番組Primer Impacto - LITEFEETドキュメンタリー特集 出演(14 米)



コマーシャル/番組

- IQOS メインパーソナリティ パッケージ及びポスター広告 主演(18 2月~ 日)
 - REVOLT TV 出演(16' 米)
 - NIKE So Fast ナイキジャパン 出演(15 日)
 - 東京スカイツリー アトラクションWIPE UP! 出演(16 日)
 - adidas USA コマーシャル ダンサー出演 (15 米)
 - ミネラルウォーターAQUA Hydric 主演ダンサー出演(15米)
 - BS11 日本BS放送 TV番組"ミュージックロード レギュラー出演 (17' 3月~9月)
- (LiteFeetドキュメンタリー及びスターダスト所属アーティストをJumiLiteがトータルプロデュースする内容9)

③#LiteFeetは世界を救うキャンペーン (#LiteFeetSaveTheWorldChampaign)



LiteFeetダンスの笑顔になれるエネルギーで、世界の子も達やハンディのある人たちへ元気を与えるための社会活動。写真はJUMI LITEの生まれ故郷となるフィリピンにて行った様子。2018年6月25日を第一回はJUMI LITEと彼の家族総出で行ったボランティア、そして日本からの子供の参加者と共に大成功を取めた。2018年6月25日を第一回目としたこの活動は、今後支援を受けながら沢山のひとと共に活動できる公式な社会活動のキャンペーンを目指している。

『夢はLiteFeetスーパーマン！』 Jumi Lite.

”世界にはまだまだ悲しい場所と言われる地域がある。帽子一つでもダンス一つでもいいからそれらを通じて、僕も私も自分の夢を持つことができ、世界を変えられるんだ！と教え気づかせてあげたい！それが僕の夢であり、もしそれができた時には、意味僕は報われた気持ちになれる。世界で待っている人たちの僕はLiteFeetスーパーマンになりたい！”

__この活動に一人でも多くの人々の力や想いが参加できるようにと考え、現在は主に皆様のご自宅などで不要となった帽子の寄付を募り、それらを活動先へ実際にJUMI LITE本人が届けに行き、目の前で帽子を使ったLiteFeetパフォーマンスや交流会を行い、言葉や人種、年齢を超え同じ時間を共有することで、寄付をいただいた皆さんの想いを叶えられるような、まさにみんなの力で成り立つ活動である。寄付いただく帽子の中にはメッセージをいただいたものなど、誰の帽子がどなたに届いたのかわかる仕組みも作り始めていて、みんなの想いがもっと届くようなそんな取り組みと発展、未来づくりを今後目指している



④主催LiteFeetイベント-1

LiteFeet Hills (ライトフィート・ヒルズ)



2014年、日本全国でLiteFeetダンサーの普及の未来を目指す中で、JUMI LITEは東京を拠点とした"LiteFet Hills"というイベントを立ち上げた。

そこではLiteFeetダンサーのためのワークショップやバトルコンペティションや交流会セッションを開催するコミュニティをつくりました。LiteFeetダンスの本拠地アメリカ・ニューヨークからもダンサーを呼べる場所、交流しLiteFeetを共有できる空間を目指した。

2017年にはスターダストレコード所属SUPER DRAGONとJUMI LITEがコラボした番組では、LiteFeetダンスの生みの親的存在となるダンサーの来日とのコラボにより、初のテレビ番組とのタイアップでイベントを開催するまでになった。

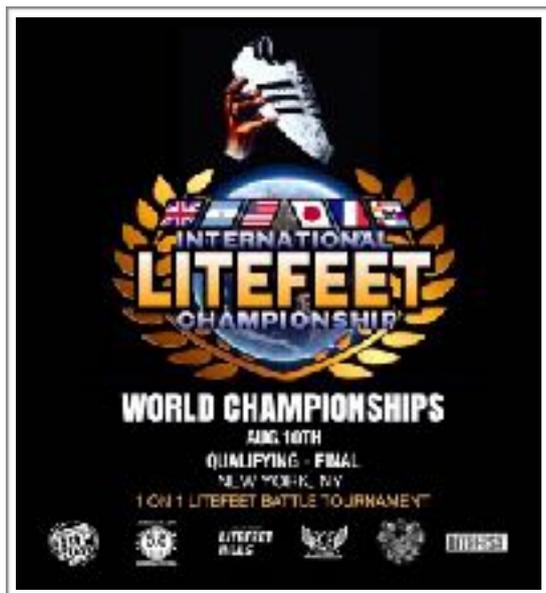


2018年より”LITEFEET HILLS ASIA大会”とイベント名を変更し日本地域予選を開催。

東京/秋田/岐阜/長野にて予選大会が行われ、決勝本戦は神奈川県にて行われる。

また、Litefeetダンサー人口の普及に伴う中で**15歳以下の部**/**16歳位以上の部**と部門分けをすることにより参加者にも観覧者にもより一層楽しめるコンテンツの提供ができることになった。さらに本戦決勝にはゲストとして海外勢も含むコンペティション内容に成功。アジア圏では主に日本/韓国/タイ/フィリピンからの参加は、本拠地アメリカからの参加はもちろんヨーロッパはフランスからの参加も含め、今後はアジアが世界大会との連動と普及活動することで、ダンスで夢を叶えたい人々の道、世界へと繋がる扉となるLITEFEET HILLS を目指している。

主催LiteFeetイベント-2



INTERNATIONAL LITEFEET CHAMPIONSHIP

(インターナショナル・ライトフィート・チャンピオンシップ)

2017年より開催した”LITEFEETダンスの世界大会”
開催初年度は7カ国、2018年度は13カ国が集まる結果
となったこの世界大会の主催もJUMI LITEである。
2010年にLiteFeetと出会い、それからニューヨークに
移り住んだ経験と世界規模の発展を願ったJumi Lite
の想いで初開催したイベントは大成功となり、現在で
はこの世界大会を目指すべく人口は未だ少ない方では
あるが世界では20カ国近いの国と地域でLitefeet広
がりを見せている。

また、先ほどアジアエリアに於けるLiteFeet Hillsのお話しをしたように、現在は本拠地アメリカはもちろんヨーロッパ
エリアや南米エリア等でもリーグや大会が発足され、イベントフライヤーにも記載ロゴが複数あるように、賛同者や団
体が発足されるようになりました。

現在は世界大会というよりも国や人種を超えた国際大会というニュアンスの方が近い大会。
大会では大人だけでなく子供たちやその親御さんたちも海を越えて海外へこの大会に参加するイベントにまで成長。
LiteFeetのポジティブなパワーは、結果だけに左右されることのない大きな感動や成長、海を越えた生涯の友と繋がる
ような、そんな大会です。また、日本から参加ができるツアーを京王観光と共に企画/バックアップのもとツアーも設け
ることで初めての海外の方へも不安なく参加できるようになりました。
イベント自体の参加は現在エントリー費無料で開催。大会は優勝賞品や運営費など運営陣や協力者たちからの支援で成
り立っています。しかし今後は大きな発展のレベルアップを目指し、スポンサーや協賛を募ったりサブコンテンツ(ワー
クショップや物販など)の充実を図ることにより得られる資金で、次は世界大会優勝者が海外へダンスワークショップや
ゲストとしていくことなどできる副賞や、人流などのシステムの取り組みを目指している。

